

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2020年 10月)



三越伊勢丹ホールディングス

2020年11月2日

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月-10月 累計
伊勢丹新宿本店 店頭	101.0%	58.8%
三越日本橋本店 店頭	104.2%	62.7%
三越銀座店	73.1%	40.8%
伊勢丹立川店	102.3%	66.2%
伊勢丹浦和店	104.4%	67.6%

	前年比	4月-10月 累計
(株)三越伊勢丹 計 (①)	97.2%	54.0%
(株)三越伊勢丹 既存店計※ (②)	97.2%	57.7%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績除く

グループ百貨店事業会社	前年比	4月-10月 累計
札幌丸井三越	92.6%	63.1%
函館丸井今井	97.4%	73.7%
仙台三越	108.1%	74.5%
新潟三越伊勢丹	98.2%	67.6%
静岡伊勢丹	111.1%	75.3%
名古屋三越	97.8%	73.3%
広島三越	114.6%	79.5%
高松三越	104.9%	71.4%
松山三越	49.2%	55.7%
岩田屋三越	102.5%	68.3%

	前年比	4月-10月 累計
国内グループ百貨店 計 (③)	99.3%	69.3%
国内グループ百貨店 既存店計※ (④)	102.4%	71.7%

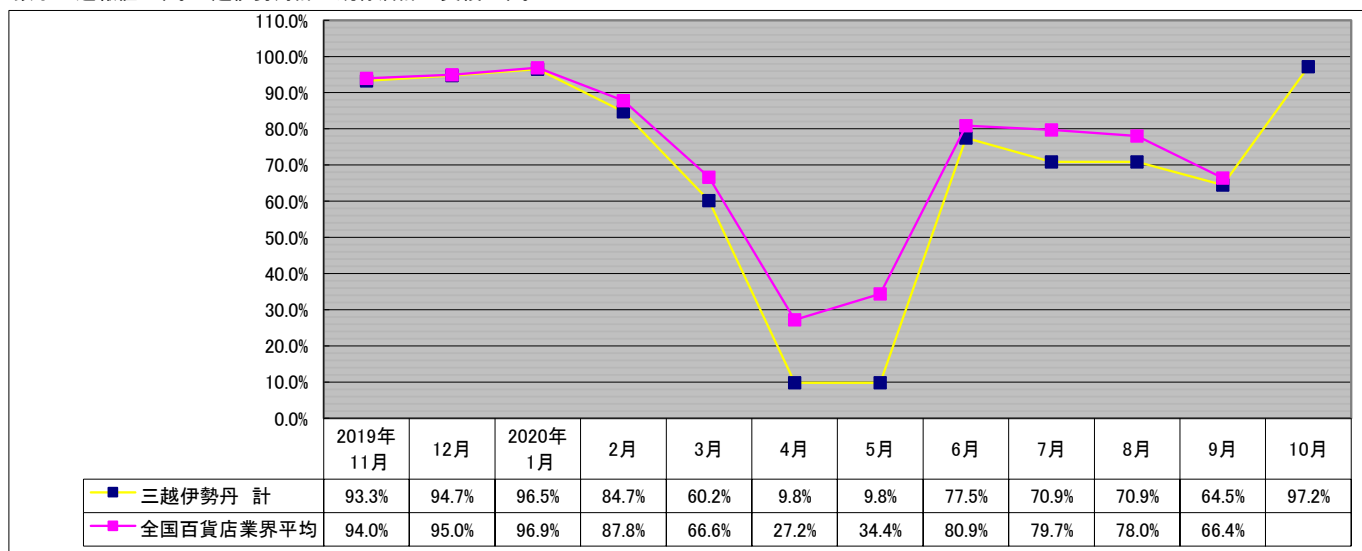
※2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

	前年比	4月-10月 累計
国内百貨店 計 (①+③)	98.1%	60.3%
国内百貨店 既存店計※ (②+④)	99.4%	63.5%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績と
2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 前年の消費増税後反動に加え、大都市圏の店舗を中心にラグジュアリーブランドや宝飾・時計等の高額品が堅調に推移し、国内百貨店(既存店計)の売上は前年並みを確保することができた。
- 伊勢丹新宿本店と三越日本橋本店では、ロイヤリティの高いお客さまを中心に宝飾・時計など高額品への購買意欲が高く、客単価は前年を大きく超えた。また、家の中で過ごす時間を充実させたいニーズの高まりを受けて、クリスマスケーキやおせちの予約販売は好調な滑り出しを見せている。
- 免税売上は、引き続き低調。前年の免税売上シェアが高い大都市圏の店舗では、免税売上の大幅マイナスが前年売上に届かない大きな要因となった。